

がたっこプロジェクト2023活動報告書

がたっこプロジェクトの目的

児童・生徒がSDGsや環境問題について対話の手法を通して理解を深めます。幅広い視野で物事を捉える大切さを認識するとともに、未来志向で自らのアクションにつなげることを目的としています。令和5年度は、小学校1校、中学校3校で、授業運営支援を各校2回行いました。

小学校での授業（1校で実施）

新潟市内小学校4年生「総合的な学習の時間」にて授業を2回実施しました。1回目は「SDGsゴール並びかえ」とこれでの総合で取り組んだ「海ごみひろい」を題材に、SDGsゴールとの関連ワークを実施。2回目は話し合いのコツを学び、10年後の地域の理想を対話しました。SDGsを通じて課題のつながりの理解を深めることができました。



子どもたちの声

●海にゴミを捨てたら最悪どうなるかを振り返ってみると、人にも動物にも魚にも影響がある事が分かり、「海ゴミ拾いをやってよかったあ」と思いました。

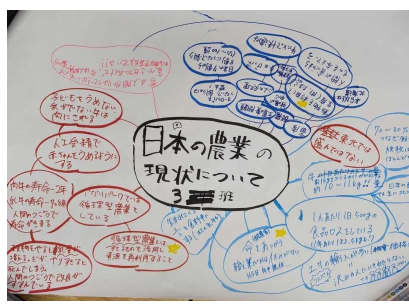
●今地球で起きていることが未来につながることがよく分かりました。

●まだまだ、守っていない目標があるので、頑張って直して平和な日本にしたいと思っています。目標は自分たちで直せることができるのでごみをすてたり、環境破壊などをなるべくしないようにします。自分だけじゃ直せないから、みんなで力を合わせて頑張りたいです。



中学校での授業（3校で実施）

新潟市内中学校3校の「総合的な学習の時間」にて合計5回授業を実施しました。初回は、SDGsレクチャーやゴール並びかえでSDGsの基礎を学びます。2回目は、アグリパークでの体験から未来志向での課題解決の方法を学んだり、SDGsと地域のニュースを関連づけるワークで、課題同士がつながっていることの実感を深めたりしました。学校ごとに取り組む内容と関連させながら、SDGsや地域の将来へつながる学習を展開しました。



子どもたちの声

●普段あまりSDGs考えたことがなかったので考えるきっかけになりました。この目標を実現するには普段から考えて行動することが大切だと私は考えました。

●環境や農業、SDGsにはこれからの課題や問題が様々あり、私たちにできること、得意なこと好きな事を生かして未来にできることがあるとわかりました。

●人によって大事だと思っているSDGsの課題が別々だし考えも違うことを知りました。また、項目が全部違うなと思っていたけど、深読みをすると繋がっていることを昨日の授業で初めて知りました。

